

湖南市防災士連絡協議会情報提供委員会第1回会議議事録

日時 令和3年5月20日 19時～

場所 サンライフ甲西 2F 視聴覚室

作成 喜多

出席委員

喜多(緑ヶ丘), 竹内(西寺・丸山), 大平(北山台), 望月(団地中), 南(岩根西) 以上5名

協議内容

自己紹介、昨年度の情報提供委員会活動内容のおさらい、本年度の情報提供委員会としての活動計画

意見

- 昨年度は、①防災マニュアル及び防災計画を全区で作成してもらうようにすること②消火栓点検及び初期消火訓練を全区で実施してもらうようにすること③防災研修メニュー、防災訓練メニューの作成及び会員への提供、地区活動事例の情報提供を目標に取り組まれたが、情報を収集するのみで、提案内容を全区に浸透させることができなかった。
- 防災マニュアルと防災計画の定義があやふやで、地区によって考え方がバラバラではないか。
- どこの地区が防災マニュアル・防災計画を作っていないかは市への提出状況で把握できるので、提出されていない地区に、その必要性を認識してもらい、作成に向けて促していく。
- 市との共同でアンケートを作成して、防災マニュアル・防災計画を作成しない理由を確認する。
- 防災マニュアル・防災計画のひな型は、大変分厚く、明らかに作成するのは大変な感じがするので、例えばA4の紙1枚でもよいので、自分たちの地区はこういう自然災害リスクがあります、災害がおきたらこうします、災害に備えて普段からこうすることをします、避難所・避難経路図・組織表、まずは簡単なものからでもよいので作成してもらえるように促す。
- 消火栓点検及び初期消火訓練の実施については、ほとんどの地区が実施されているが、実施していない区に対しては実施することの有効性を伝え、実施する方向へと導く。
- 消火栓点検及び初期消火訓練のマニュアルを作成し、全区に配布してはどうか。
- 災害時にあれば役立つ資機材ベスト10を紹介できるように、各区から市へ提出される保有防災資機材・備蓄品一覧表の中から選ぶ、または実際の被災地で役に立った資機材をインターネット等で情報収集する。
- 昨年度計画に挙げられていた、防災メニューに関しては、今年度は実施しない。

2021年度情報提供委員会活動計画

時 期	内 容
第二四半期(7, 8, 9月)	アンケートを作成し、地区防災計画未提出区への作成の必要性及び作成呼びかけ、消火栓点検及び初期消火訓練未実施地区への実施呼びかけ
第三四半期(10, 11, 12月)	消火栓点検及び初期消火訓練のマニュアル作成
第四四半期(1月, 2月, 3月)	防災資機材ベスト10の紹介資料作成